



長生きをお手伝いする  
アクサ生命保険社長  
安刈 聖司氏



「人生100年時代といわれるが、そこまでぜひ生きたいとする人は2割」と話すのは、アクサ生命保険社長の安刈聖司氏(63)＝神戸市東灘区出身。自社の調査結果といい、「心身の健康や家計の不安に寄り添い、長生きのお手伝いをする」と事業の方向性を示す。

実は「生保は未経験の分野」。大手商社や外資系金融機関を渡り歩き、今年4月、カード会社ビザ・ワールドワイド・ジャパン社長から転じた。「変革を引く張る」と経営のプロの自負をのぞかせる。中小企業向けの共済で商工会議所と連携しており、「出身地の兵庫で陣容を拡大したい」とも話す。

(内田尚典)